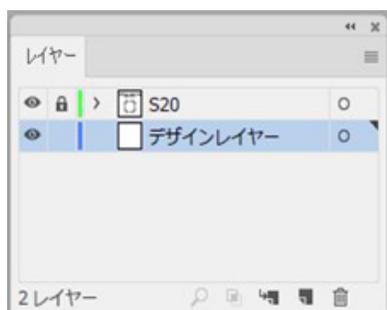


データ作成時の注意事項

データ作成時にご留意いただきたい内容について、まとめさせていただいております。
弊社テクニカルガイドと併せてご確認ください、データを作成くださいませ。

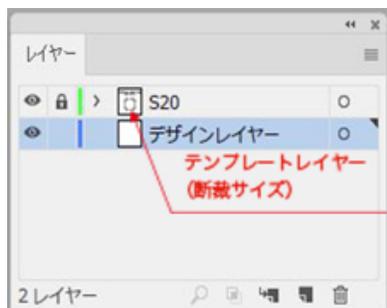
■ 必ずデザインレイヤーで作成ください。

データを作成いただく際には弊社指定テンプレートをご使用頂き、**デザインレイヤー**で作成し、**他のレイヤーは変更しない様**に作成ください。



デザインレイヤー

シールのデザインは全てこのレイヤー内で
ご作成ください。

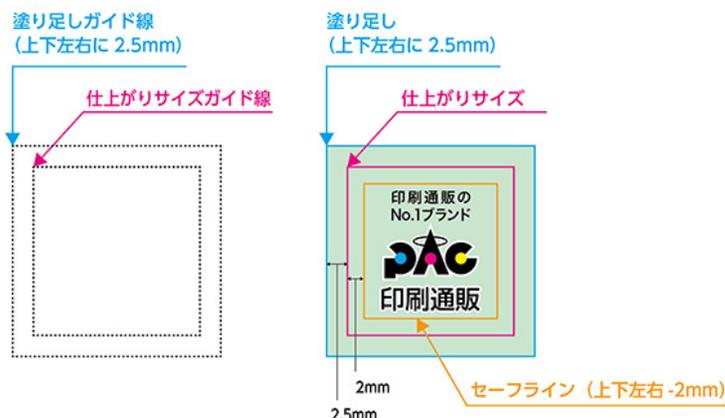


各シールサイズのテンプレートレイヤー

シールの断裁位置レイヤーになります。

※変更しないでください

■ データ作成ワンポイント



塗り足しガイド線

仕上がりサイズまで画像、背景色などがある場合は塗り足しガイド線まで
ヌリタシ(拡大・延ばすこと)をつけて下さい。

※断裁時の若干のズレにより紙の地色が出るのを防ぐためです

仕上がりサイズガイド線

シールの仕上りを示すガイド線です。

セーフライン

※文字などの必要な情報は、仕上がりサイズから2mm以上内側に配置してください。

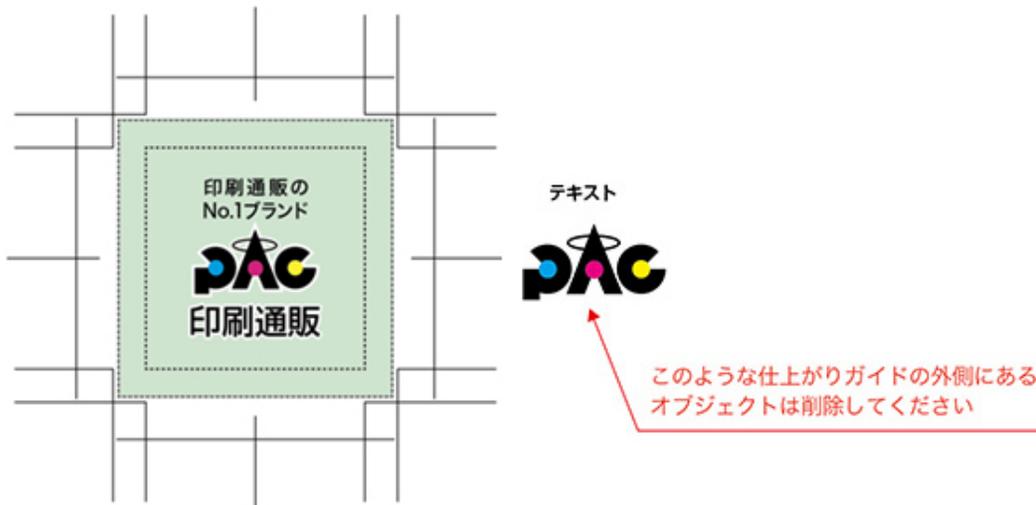
■ デザインレイヤーについて

デザインレイヤー内に、印刷に必要なすべてのデザインを作成してください。

※小さな文字については、可読性を損なう可能性がございます。

4pt以上の大きさでの設定をお勧めします。

また、仕上がりガイドよりも外側にある必要のない文字やオブジェクトについては、削除していただくようお願いいたします(塗り足しをのぞく)。



入稿前に必ずCheck!

- 1.文字のアウトラインはされましたか?
- 2.ヌリタシはつけてありますか?
- 3.Photoshop画像のモードは、CMYK(カラー)、グレースケール(1色)、モノクロ2階調(1色)のいずれかになっていますか? ※RGBモードは×です、注意して下さい
- 4.使用されているPhotoshop画像の解像度は、実際使用されるサイズで300~400pixel/inchくらいになっていますか?
- 5.使用されているPhotoshop画像はPhotoshopEPSもしくはPSD形式で保存されていますか?
- 6.スウォッチ、ブラシ、シンボル、ドロップシャドウを使用したものはラスタライズするか分割・拡張、透明部分を分割・拡張して下さい
- 7.保存形式の互換性は必ず作成されましたバージョンで保存して下さい
- 8.透明効果を使用されている画像は全て画像を埋め込みをしてください

CS作成について

- ・フォントはアウトライン化して下さい
(CSより「フォントの検索・置換」ではなく、**選択→オブジェクト→テキストオブジェクト**で未アウトラインの文字を確認して下さい)
- ・リンクに使用しているEPS画像は**ASCII形式**で保存してものを使用して下さい